

ながさきエコスクール通信 第6号



発行：長崎市環境政策課（TEL：095-829-1156）

発行月：令和2年3月

市内全小中学校が認定されている「ながさきエコスクール」のうち、令和元年度は次の4つの学校を訪問させていただきました。今回はその4校をご紹介します。

【小学校】

小島小学校

本校では、環境栽培委員会の児童が中心となって、昼休みに、ペットボトルキャップの回収、各教室の節電・節水の見回りと放送での呼びかけ、玄関・渡り廊下の掃除、花の水やりなど、環境に配慮したさまざまな活動を行っています。

また、環境栽培委員会と4年生の児童が、地域の方のご指導を受けながらホタルの幼虫の放流活動も行っており、生きものとのふれあいを大切にしている学校です。



城山小学校

本校では、朝からの活動として、6年生の児童が校内で回収した段ボールや古紙、アルミ缶などを地域の資源物回収置き場へ運ぶ、資源のリサイクル活動を積極的に行っています。

また、たくさんの方が平和学習にいらっしゃるため、清掃活動にも力を入れています。担当場所を各学年でしっかり掃除し、学習にいらっしゃる方々をいつでも気持ちよく迎えることができるようにしています。



【中学校】

西泊中学校

本校では、ボランティアウィークを設定し、放送で呼びかけを行い、クラスごとにペットボトルキャップの回収や、フィルタの回収を行っています。回収できた数が多いクラスには表彰も行っています。ごみの分別や節電・節水にも力を入れており、歯磨きをするときはコップを使ったり、こまめに水道の蛇口を締めることを心がけています。

また、住んでいる地域ごとに分かれた地域清掃も実施しており、地域に根ざした環境活動も行っています。



福田中学校

本校では、ピースボランティア活動を行っています。活動内容は、月に1回ほどのペースで行う、火曜日午後からの、段ボールや雑誌類、空き缶など地域からの資源回収や、毎週火・水曜日の家庭から持ってきた資源を集める朝資源活動などです。地域の収集を行った次の日には業者の方へ資源を引き渡します。この活動によって得られた収益は地雷の撤去に役立てられており、今年度で18年目となる本校の伝統的な活動です。



～各学校におけるエコスクールの流れ～



今後も、引き続き学校への取材を行い、「ながさきエコスクール通信」で参加校の取組みを順次ご紹介させていただきますので、よろしくお願いいたします。
令和2年度も各学校での積極的な取組みをお願いします！



長崎市地球温暖化対策
イメージキャラクター「ポッピー家」